

### 学校運営協議会で提案（小野田小学校）

小野田小学校の5年生代表児童が、学校運営協議会で学校をよりよくするための取組を提案しました。国語で学習したことを基にして、『呼び捨てをやめよう』『あいさつで身も心も明るく』ということについて提案理由や効果などを恥ずかしがらずに発表しました。委員からは、全校でやろうと道筋を立てたことがすばらしい、大人もがんばらねばいけない、元気がよくて聞きやすかったなどの感想が聞かれました。この提案による取組は、地域にもよい影響を与えることと思います。



### 地域教育協議会で活躍する生徒（竜王中学校）

生徒会新執行部になったばかりの2年生の生徒が、大勢の委員の前で堂々と来年度の取組について説明したり、自分たちの考えを伝えたりしました。地域の行事やイベントにおいて、地域の方々と交流してきた経験が生きているようでした。執行部役員は生徒の一部ですが、自己肯定感や自己有用感の他に主体性や探究意識なども確実に育っているように思われ、頼もしささえ感じられました。このような資質能力が多くの子に育まれていることが、竜王中学校の特色として根付いていくことを願っています。



### 6年生が参加したコミュニティ会議（高千帆小学校）

高千帆小学校では、学校運営協議会委員と育友会役員とで構成された知・徳・体の部会に各委員会の委員長と副委員長が加わって熟議が行われました。徳の部会では、あいさつについて話し合われ、5・6年生の生活委員会の常時活動として朝の時間に毎日実施していることが報告されました。また、「〇〇さん、おはようございます。今日はいい天気ですね」のような神レベルのあいさつをはじめ、あいさつレベルを認識するための振り返る場を設けていることが紹介され、あいさつの習慣化を図りたいと盛り上がっていました。

